



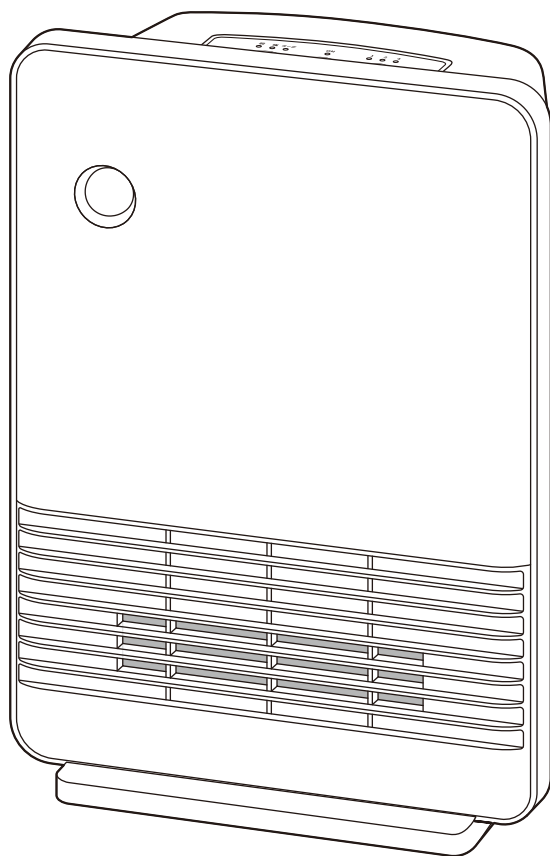
取扱説明書

保証書付

家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途で使用しないでください。
思わぬ事故の原因になります。

人感センサー付 セラミックファンヒーター DSF-C12



目 次

■ 安全上の注意	1~4
■ 各部の名称	5
■ 設置について	6
■ 知っておいていただきたいこと	6
■ 使いかた	7~11
● 電源プラグをコンセントに差し込む	7
● 運転する	7~8
● 温風を設定する	8
● 切タイマーを設定する	8
● 人感センサーを設定する	9~10
● 使用後は	10
● 安全装置について	11
■ お手入れと保管	11~13
■ 仕様	13
■ 故障かな?と思ったら	13~14
■ 点検のお願い	14
■ アフターサービスについて	14
■ 保証書	裏表紙


この商品は海外では使用できません。 FOR USE IN JAPAN ONLY


- このたびは弊社セラミックファンヒーターをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
- 使用する前にこの取扱説明書を必ずよく読み、正しく安全に使用してください。
- 読んだあとは大切に保管してください。

安全上の注意


使用する前に「安全上の注意」をよく読み必ず守ってください。


※ここに示した項目は製品を安全に正しく使用するためや、使用する人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例









 ①記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

 ②記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※読んだあとは使用する人がいつでも手に取れる場所に、必ず保管してください。

警告

■ 電源コード・電源プラグについて

 <p>電源プラグは根元まで確実に差し込む ●発熱・感電・火災の原因になります。</p> <p>指示に従う</p>	 <p>交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使用する ●タコ足配線などでコンセントの定格を超えると、異常発熱・火災の原因になります。 ◎延長コードなどを使用するときも、定格15A以上のものを単独で使用し、複数の機器を接続するなど定格を超えないようにする。</p>
 <p>定期的に電源プラグのほこりをふき取る ●電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、ショート・感電・火災の原因になります。 ◎電源プラグのほこりは乾いたふきんでふき取る。</p> <p>指示に従う</p>	 <p>電源コードや電源プラグが傷んでいたり、差し込みがゆるいときは使用しない ●ショート・感電・火災の原因になります。</p> <p>禁止</p>
 <p>破損、故障、異臭、異常があったり、電源コードや電源プラグが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する ●やけど・感電・火災の原因になります。 ※故障・異常例 14ページの「点検のお願い こんな症状はありませんか？」を参照し、異常があるときは直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。</p> <p>指示に従う</p>	 <p>電源コードや電源プラグを傷つけたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、たばねて使用しない ●ショート・感電・火災の原因になります。 ◎結束バンドを必ずはずし、電源コードや延長コードを必ずのばして使用する。</p> <p>禁止</p>
 <p>長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く ●感電・漏電火災の原因になります。</p> <p>プラグを抜く</p>	 <p>電源コードの上に重いものや本体をのせたり、挟み込まない ●ショート・感電・火災の原因になります。</p> <p>禁止</p>

警告

■ 設置について

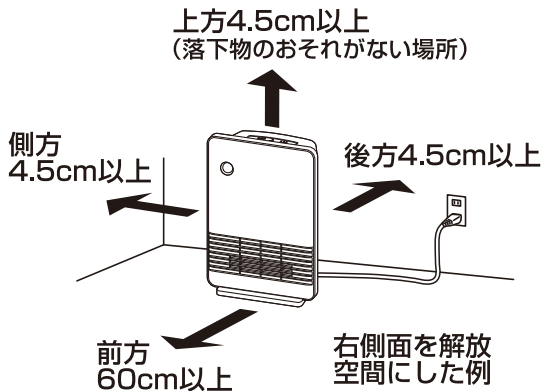


壁や家具から離して設置する

- 火災の原因になります。
- ◎下記の距離を離して設置する。

指示に従う

消防法による設置基準



※左右側のどちらか一方は、壁や障害物で
囲まれていない開放空間にしてください。

◎壁や家具に温風を直接あてない。



周囲が囲まれた場所に設置しない

- 変形・やけど・火災の原因になります。

禁止



布団、カーテン、新聞紙などの燃えやすいもの、熱に弱いものが周辺にある場所に設置しない

- 火災の原因になります。

禁止

◎布団、カーテン、新聞紙などの燃えやすいもの、熱に弱いものに温風を直接あてない。



水ぬれ禁止

水や蒸気が本体にかかる場所、水にぬれた場所、湿気が多い場所に設置しない

- ショート・感電・火災の原因になります。



禁止

屋外に設置しない

- ショート・感電・火災の原因になります。



可燃性ガスや引火性のもの（ガソリンやシンナーなど）がある場所に設置しない

- 爆発・火災の原因になります。

禁止



禁止

本体の近くにスプレー缶（ヘアスプレーや殺虫剤など）を置かない

- 爆発・火災の原因になります。

■ 使用について



分解禁止

分解、修理、改造をしない

- やけど・感電・火災の原因になります。
- ※修理はお買い上げの販売店に依頼してください。



禁止

すき間、吹出口、吸気口に針金など金属物や異物を入れない

- ショート・感電・火災の原因になります。



指示に従う

必ず吸気フィルターと、フィルターカバーを取りつけて使用する

- ほこりが内部に吸い込まれ、故障・火災の原因になります。



禁止

子供や取り扱いに不慣れな方だけで使用しない

乳幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない

- けが・やけどの原因になります。



禁止

乾燥など他の用途に使用しない

- 火災の原因になります。



禁止

吸気口や吹出口をふさがない

- 変形・故障・火災の原因になります。



禁止

本体に衣類や布団などをかぶせて使用しない

- 変形・故障・火災の原因になります。



禁止

長時間同じ場所を暖めない

- 低温やけどの原因になります。
- ◎皮膚の弱い方は特に注意する。

警告

■ 使用について つづき



就寝中は使用しない

- 火災の原因になります。

禁止



使用中や使用後しばらくは吹出口に手や顔を近づけたり、触れない

- やけどの原因になります。
- ◎特に乳幼児には触らせないように注意する。

接触禁止

■ お手入れ・保管について



お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜く

- やけど・ショート・感電の原因になります。

プラグを抜く



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- ショート・感電の原因になります。

ぬれ手禁止



本体を水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない

- ショート・感電・火災の原因になります。

水ぬれ禁止



吸気フィルターのお手入れは定期的におこなう

- 故障・火災の原因になります。
- ◎お手入れをおこなわずに使用をつづけると、吸気フィルターに付着したほこりが内部に吸い込まれ、火災の原因になるため1週間に1回程度はお手入れをする。

指示に従う



包装用ポリ袋は子供の手の届かない場所に保管する

- 誤って顔にかぶったり巻きついたりして、窒息する原因になります。

指示に従う

注意

■ 電源コード・電源プラグについて



電源コードを引っ張って電源プラグを抜かない

- ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎必ず電源プラグを持って引き抜く。

禁止



電源コードを持って本体を引っ張らない

- 設置場所が傷ついたり、ショート・感電・火災の原因になります。

禁止

■ 設置について



厨房や工場など油、油煙、金属粉が発生する場所やほこりの多い場所に設置しない

- 変質・変形・感電・火災の原因になります。

禁止



火気や熱源(コンロや他の暖房器具など)の近くや上に設置しない

- 変質・変形・感電・火災の原因になります。

禁止

⚠ 注意

■ 設置について つづき



禁止

直射日光があたる場所に設置しない

- 直射日光があたる場所に設置すると、人感センサーが誤作動したり、変形・変質・故障の原因になります。



禁止

不安定な場所や毛足の長い敷物の上に設置しない

- 転倒して、火災の原因になります。
- ◎安定した水平な場所に設置する。



禁止

テレビやオーディオ機器の近くに設置しない

- 機器に雑音が入る原因になります。

■ 使用について



禁止

業務用に使えない

- 無理な負担がかかり、破損・故障・火災の原因になります。



指示に従う

犬や猫などがいる部屋で使用するときは、十分注意する

- 本体や電源コードを傷め、故障・感電・火災の原因になります。
- ◎犬や猫などの暖房に使えない。



指示に従う

はじめて使用するときは十分換気をする

- はじめて使用するときは、においや煙が出るがありますが、故障や異常ではありません。
- ※使用にともない出なくなりますが、気になるときは十分換気をおこなってください。



禁止

落としたり強い衝撃を与えない

- 破損・故障・けがの原因になります。



指示に従う

持ち運ぶときは必ず電源プラグをコンセントから抜き、十分冷めてからおこなう

- やけど・ショート・感電の原因になります。



指示に従う

持ち運ぶときは取っ手を持って本体底部を支える

- 落下すると、破損・故障・けがの原因になります。

■ お手入れ・保管について



指示に従う

お手入れは十分冷めてからおこなう

- やけどの原因になります。



禁止

本体に腰かけたり、重いものをのせない

- 変形・破損・故障の原因になります。



禁止

吸気フィルターを熱湯で洗ったり、直火にあてて乾かさない

- 変形・変質・火が燃えうつる原因になります。



禁止

お手入れにはシンナー、ベンジン、みがき粉、たわし、化学ぞうきんなどは使えない

- 変色・変質・破損の原因になります。
- ◎お手入れは11～13ページの「お手入れと保管」を参照する。



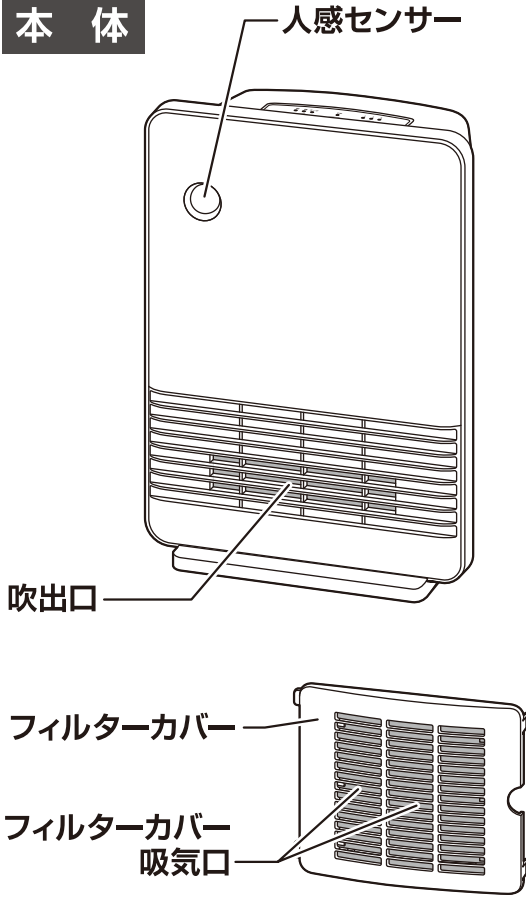
禁止

掃除用、整髪用、殺虫剤などのスプレーを吹きつけない

- 変色・変質・破損の原因になります。

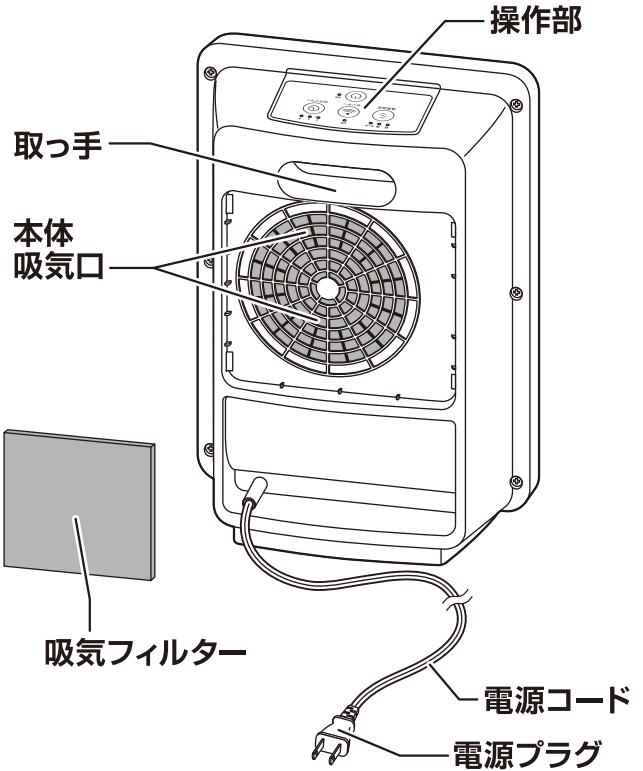
各部の名称

本体

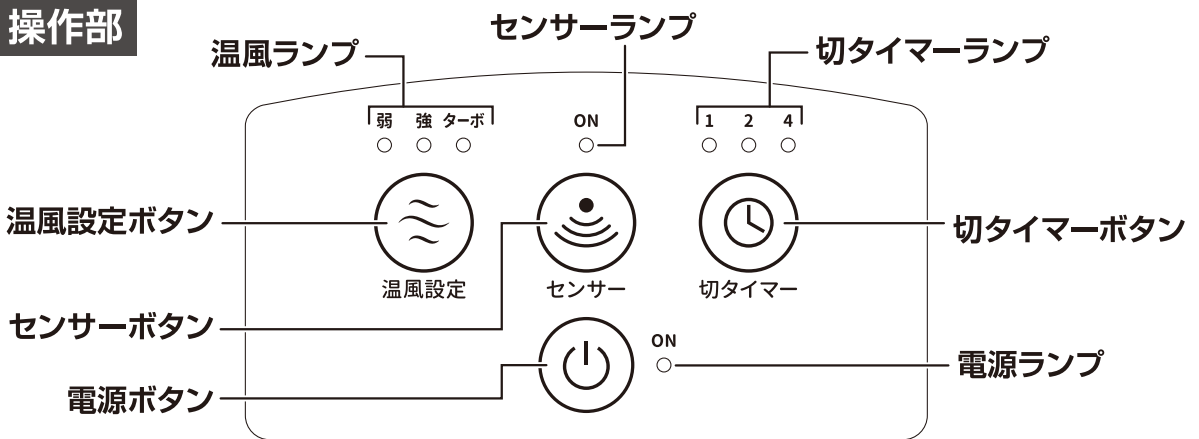


転倒OFFスイッチ(本体内部)

※定期的に本体を傾けて運転が停止することを確認点検してください。



操作部



ボタン操作についてのお願い

※ボタンは2つ以上同時に押さないでください。

- 本書はイラストを用いて説明しています。実際の製品とは多少異なることがあります。

設置について

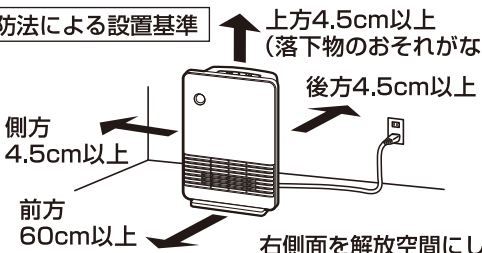
下記の距離を離して設置します。

警告

壁や家具から離して設置する
●火災の原因になります。

指示に従う

消防法による設置基準



上方4.5cm以上
(落下物のおそれがない場所)

側方
4.5cm以上

前方
60cm以上

後方4.5cm以上

右側面を解放空間にした例

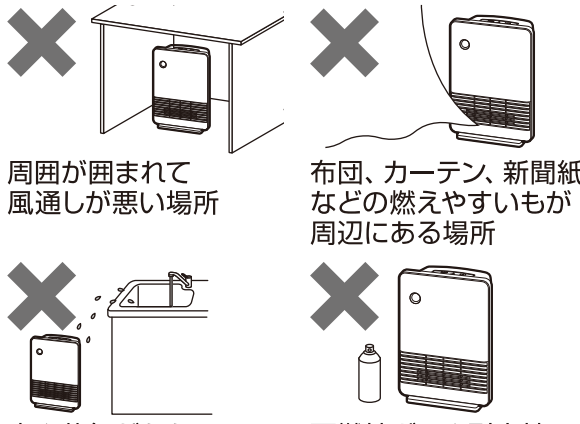
※左右側のどちらか一方は、壁や障害物で囲まれていない開放空間にしてください。

注意

不安定な場所や毛足の長い敷物の上に設置しない
●転倒して、火災の原因になります。

禁止 ○安定した水平な場所に設置する。

こんな場所には設置しない



× 周囲が囲まれて風通しが悪い場所

× 布団、カーテン、新聞紙などの燃えやすいものが周辺にある場所

× 水や蒸気がかかる場所や湿気の多い場所

× 可燃性ガスや引火性のものがある場所やスプレー缶の近く

○壁や家具に温風を直接あてない。
○布団、カーテン、新聞紙などの燃えやすいもの、熱に弱いものに温風を直接あてない。

知っておいていただきたいこと

においや煙について

- はじめて使用するときには、においや煙が出ることがありますが、故障や異常ではありません。
※においや煙は使用にともない出なくなりますが、気になるときは換気扇を回したり、窓を開けるなどして十分換気をおこなってください。

暖気について

- 電源ボタンを押すと運転開始前に、ヒーターの暖気を約5秒間おこないます。暖気中は温風が出ません。(暖気中はファン停止)
ヒーターの暖気が終わると運転を開始します。(ファンが動作して温風が出ます)
- 次のようなときは暖気をおこなわずに、運転を開始します。
○ヒーターの冷却中に電源ボタンを押して、運転を再開したとき。
○人感センサーにより運転を停止したあと、ヒーターの冷却中に再度人感センサーにより、運転を開始したとき。

冷却について

- 運転中に電源ボタンを押すと運転停止(電源OFF)する前に、ヒーターの冷却を約30秒間おこないます。
冷却中は送風運転をおこないます。
ヒーターの冷却が終わると電源がOFFになります。
※ヒーターの冷却中に電源プラグを抜かないでください。
本体内部が過熱して、変形・故障の原因になります。
- 次のようなときは冷却をおこなわずに、電源がOFFになります。
○人感センサー設定時の待機中に、電源ボタンを押したとき。

人感センサーにより自動で運転/停止をするときも、上記のように暖気と冷却をおこないます。

使いかた

電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグを根元まで確実にコンセントに差し込みます。

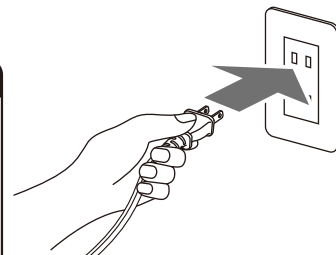
警告



交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使用する

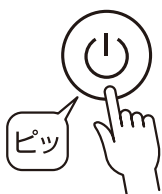
指示に従う

- タコ足配線などでコンセントの定格を超えると、異常発熱・火災の原因になります。
- 延長コードなどを使用するときも、定格15A以上のものを単独で使い、複数の機器を接続するなど定格を超えないようにする。
- 結束バンドを必ずはずし、電源コードや延長コードを必ずのばして使用する。



運転する（温風連続運転）

運転するときは



- 電源ボタンを押します。
- 「ピッ」と音が鳴り約5秒間ヒーターの暖気をおこないます。
- 暖気が終わると運転を開始します。

電源ボタンを押すと

電源ランプ

ON



点灯

温風ランプ

弱



点滅

強



消灯

ターボ



消灯



暖気が終わると

電源ランプ

ON



点灯

温風ランプ

弱



点灯

強



消灯

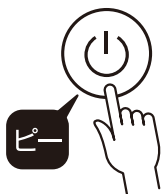
ターボ



消灯

暖気中は温風ランプが点滅し、暖気が終わると点灯にかわります。電源ランプは点灯を続けます。

運転を停止するときは



- 運転中に電源ボタンを押します。
- 「ピー」と音が鳴り約30秒間ヒーターの冷却をおこないます。
- 冷却が終わると電源がOFFになります。

電源ボタンを押すと

電源ランプ

ON



点滅

温風ランプ

弱



消灯

強



消灯

ターボ



消灯



冷却が終わると

電源ランプ

OFF



消灯

温風ランプ

弱



消灯

強



消灯

ターボ



消灯

冷却中は電源ランプが点滅し、冷却が終わると消灯します。温風ランプは電源ボタンを押すと消灯します。

絶対に就寝中は使用しない。火災の原因になります。

お知らせ

- 電源ランプや温風ランプは切タイマーや人感センサー設定時も、運転/ヒーターの暖気、停止/ヒーターの冷却に合わせ、同様に点灯/点滅/消灯します。

メモリー機能について

- 運転終了時の温風設定状態(弱、強、ターボのいずれか)を記憶するメモリー機能がついています。
 - メモリー機能が働いていると次に運転するとき、前回運転終了時の温風設定状態で運転を開始します。
 - メモリー機能は電源プラグを抜くなど、電源が供給されなくなるとリセットされます。
 - 人感センサー設定はメモリーされません。

使いかた

運転する(温風連続運転) つづき

自動OFFタイマーについて(切り忘れ防止)

■ 安全のため運転開始から約5時間経過すると、自動的に運転を停止(電源OFF)する機能がついています。

※再度運転を開始するときは電源ボタンを押してください。

こんなとき自動OFFタイマーは働きません

切タイマー設定時 切タイマーの設定時間で運転を停止(電源OFF)します。

人感センサー設定時 自動OFFタイマーは働きません。

温風を設定する



- 運転中に温風設定ボタンを押します。
- ボタンを押すごとに「ピッ」と音が鳴り、温風設定が下図のようになります。
- 温風ランプを見ながら設定します。

温風設定ボタンを押すと



温風設定を「強」に設定したとき
ボタンを押すごとに
ランプがかわります。



- 弱と強はヒーターの発熱量を切り換えるもので、温風の強さはかわりません。ターボのみ温風が強くなります。
- 弱はヒーターの発熱していない部分も風が通過するので、吹出口付近では温風が部分的に冷たく感じる場合があります。

切タイマーを設定する

■ 設定時間後に電源がOFFになります



- 運転中に切タイマーボタンを押します。
ボタンを押すごとに「ピッ」と音が鳴り、切タイマー設定が下図のようになります。
- 切タイマーランプを見ながら設定します。

切タイマーボタンを押すと



切タイマーを「2時間」に設定したとき
ボタンを押すごとに
ランプがかわります。



- 時間が経過すると切タイマーランプが「4」→「2」→「1」とかわり、運転を停止(電源OFF)するまでの残り時間を表示します。
- 温風は「弱」「強」「ターボ」のいずれかで設定できます。

使いかた

人感センサーを設定する（自動運転）

■ 人感センサーを設定すると人の動きを感知して、自動で運転/停止をします。

設定するときは



- 運転中にセンサーボタンを押します。
- 「ピッ」と音が鳴り人感センサーが設定されます。
- 温風は「弱」「強」「ターボ」のいずれかで設定できます。

センサーボタンを押すと

センサーランプ
ON

点灯

人の動きを3分間以上感知しないときは

- 「ピー」と音が鳴ります。
- ヒーターの冷却をおこなってから待機状態になります。

人の動きを感知しないと

センサーランプ
ON

点滅

待機中に人の動きを感知したときは

- 「ピッ」と音が鳴ります。
- ヒーターの暖気をおこなってから運転を開始します。

人の動きを感知すると

センサーランプ
ON

点灯

解除するときは



- 人感センサー設定中にセンサーボタンを押します。
- 「ピッ」と音が鳴り人感センサーが解除され、連続運転になります。

センサーボタンを押すと

センサーランプ
ON
○
消灯

注意

※人感センサーを設定したまま就寝したり、外出しないでください。
火災の原因になります。

お知らせ

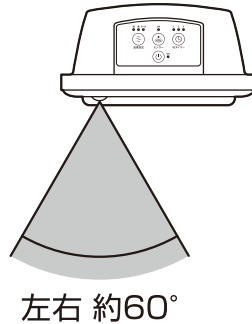
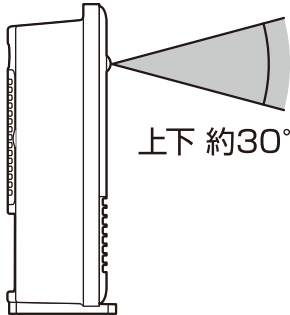
- 人感センサー設定中に電源ボタンを押すと
運転中に押したとき 「ピー」と音が鳴りヒーターの冷却をおこなってから、電源がOFFになります。
待機中に押したとき 「ピッ」と音が鳴り電源がOFFになります。

使いかた

人感センサーを設定する（自動運転） つづき

感知範囲について

- 本体を設置するときは、人の動きが下図の人感センサー感知範囲内に入るように設置します。
- 人の動きが止まると人感センサーは感知しません。
再度感知範囲内で人が動くと感知します。



感知距離は
約2m以内です。

- 2m以上離れたところで人が動いても、感知することがあります。

次のようなときは人感センサーが感知しないことがあります

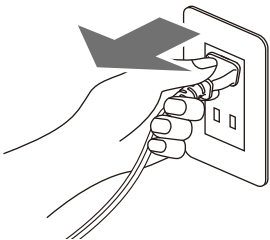
- 衣類を着込むなどで体温が外に発散されないとき。
- 人感センサーに向かって直進したとき。
- 動きがない、動きがゆっくり、動きが速い、動きが小さいとき。
※ 感知しないときは上記のような状況がないか確認し、人感センサーが感知するように着込んでいる衣類を減らしたり、動きを大きくしてください。

次のような場所は人感センサーが誤作動することがあります

- カーテンや植物など風でゆれるものがある場所。
- 直射日光が当たる場所。
- エアコンの風が当たる場所。
- ペットや熱を出す器具（他の暖房器具など）がある場所。
※ 誤作動するときは上記のような場所で使用していないか確認し、風でゆれるもの、直射日光、エアコンの風、ペットが感知範囲内に入らないよう本体の向きをかえたり、設置場所をかえてください。

使用後は

- 電源ボタンを押して運転を停止し電源をOFFにします。
- 長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜きます。



ヒーターの冷却が終わり
電源ランプが消灯してから
電源プラグを抜く

使いかた

安全装置について

転倒OFFスイッチについて

■ 運転中に本体が転倒したときの安全装置として、転倒OFFスイッチが内蔵されています。

- 転倒OFFスイッチが働くと「ピーピーピーピー」と約10秒間音が鳴り、ヒーターやファンへの通電が遮断され、電源ランプが継続して点滅します。
- 本体を正しく立てると電源ランプが消灯します。
- 再度運転をするときは電源ボタンを押します。



お願い

※定期的に本体を傾けて運転が停止することを確認点検してください。(転倒OFFスイッチの動作確認)

温度過昇防止装置について

■ 吹出口周辺の温度が異常に高くなると、安全のため温度過昇防止装置が働き、全ての通電を遮断します。

温度過昇防止装置が働く原因

- ◎他の暖房器具を近くで使用している。
- ◎吸気フィルターがほこりなどで目詰まりしている。
- ◎吸気口や吹出口がふさがれている。
- ◎周囲を囲まれた場所で使用している。
- 温度過昇防止装置が働いたときは、電源プラグを抜き本体を十分冷ましてから、上記のような原因がないか点検し、吸気フィルターをお手入れしたり、吸気口や吹出口をふさいでいるものを取り除くなどの処置をして運転を再開します。

お手入れと保管

フィルターカバー吸気口、吸気フィルター、本体吸気口がほこりなどで目詰まりすると、暖房性能低下や火災の原因になります。

※こまめにフィルターカバーを取りはずし、お手入れをしてください。

※お手入れをするときは、けがを防止するためゴム手袋を着用してください。

警告



お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜く
● やけど・ショート・感電の原因になります。

注意



お手入れは十分冷めてからおこなう
● やけどの原因になります。

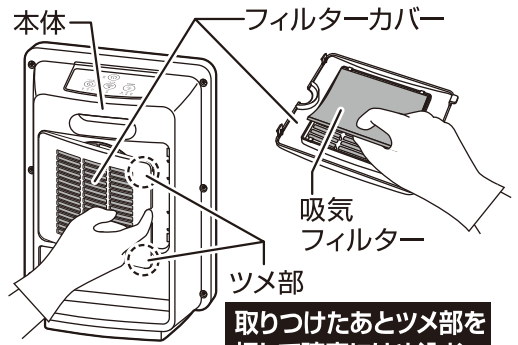
必ずお守りください

※お手入れをするときやフィルターカバーを取りはずしたり、取りつけるときは電源をOFFにし、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、本体が十分冷めてからおこなってください。

お手入れと保管

■ フィルターカバー、吸気フィルターを取りはずします。

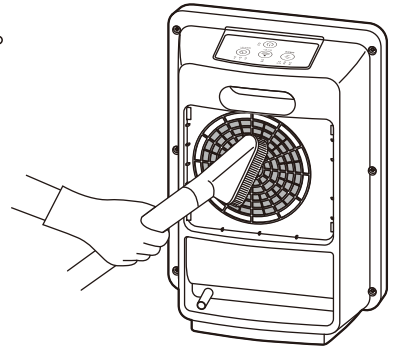
- フィルターカバーのくぼみに指を掛け、手前に引いて取りはずします。
- フィルターカバーから吸気フィルターを取りはずします。
- ※お手入れ後は必ず吸気フィルターと、フィルターカバーをもとどおりに取りつけてください。
- ※本体にフィルターカバーを取りつけたあと、ツメ部を押して確実にはめ込んでください。



取りつけたあとツメ部を押して確実にはめ込む

本体、本体吸気口 (本体吸気口は1週間に1回程度) ●丸洗いきれません。

- 掃除機のソフトブラシで、ほこりを吸い取ります。
 - 乾いた柔らかいふきんで、ほこりや汚れをふき取ります。
 - 落ちにくいほこりや汚れは、水やぬるま湯で薄めた食器用中性洗剤に柔らかいふきんを浸し、よくしぼってふき取ります。
- さらに乾いた柔らかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。

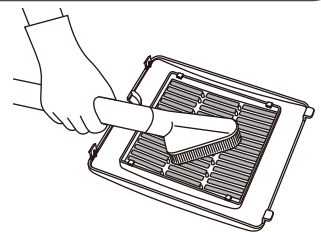


お知らせ

- 長期間の使用により吹出口周辺の色が変色することがありますが、性能や安全性に問題はありません。

フィルターカバー、フィルターカバー吸気口 (1週間に1回程度) ●丸洗いきれます。

- 掃除機のソフトブラシで、ほこりを吸い取ります。
- 乾いた柔らかいふきんで、ほこりや汚れをふき取ります。
- 落ちにくいほこりや汚れは、食器用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて水洗いします。
- 洗剤が残らないように水で洗い流し、乾いた柔らかいふきんで水分をふき取って、よく乾燥させます。



吸気フィルター (1週間に1回程度) ●丸洗いきれます。

- 掃除機のソフトブラシで、ほこりを吸い取ります。
- 落ちにくいほこりや汚れは、水やぬるま湯で薄めた食器用中性洗剤に、吸気フィルターを浸しかるくもみ洗いします。
- 洗剤が残らないように水で洗い流し、よく乾燥させます。



警告



吸気フィルターのお手入れは定期的におこなう

指示に従う

- 故障・火災の原因になります。
- ◎お手入れをおこなわずに使用をつづけると、吸気フィルターに付着したほこりが内部に吸い込まれ、火災の原因になるため1週間に1回程度はお手入れをする。

お手入れと保管

保 管

- 保管の前は必ずお手入れをします。
- お手入れ後はよく乾燥させ包装ケースに納めるか、ポリ袋をかぶせ直射日光や湿気を避けて保管します。(湿ったまま保管すると、カビの発生、異臭、故障の原因になります)

注 意

※電源コードの根元を曲げたり、電源コードや電源プラグに力が加わるような状態で、保管しないでください。故障・異常発熱・ショート・火災の原因になります。

仕 様

電 源	AC 100V (50-60Hz共用)
消 費 電 力	1200W
製品寸法(約)	幅:260mm×奥行:135mm×高さ:370mm
製品質量(約)	2.8kg
コード長(約)	1.6m
安 全 装 置	転倒OFFスイッチ、温度ヒューズ、電流ヒューズ、サーモスタット(温度過昇防止装置)

- 製品の仕様や外観などは改善などのため、予告なく変更することがあります。

故障かな？と思ったら

※お問い合わせや修理を依頼される前に、下記を確認してください。

症 状	原 因	処置 または お知らせ
運転しない	● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	● 電源プラグを根元まで確実にコンセントに差し込んでください。
電源ボタンを押しても温風が出ない	● 暖気中ではありませんか？	● 電源ボタンを押すと運転開始前に、ヒーターの暖気を約5秒間おこないます。暖気中は温風が出ません。(暖気中はファン停止)ヒーターの暖気が終わると運転を開始します。(ファンが動作して温風が出ます)
温風の出かたが少ない	● フィルターカバー吸気口、吸気フィルター、本体吸気口がほこりなどで目詰まりしていませんか？	● 11～13ページの「お手入れと保管」を参照し、お手入れをしてください。
人感センサーが感知しない	● 人感センサーの感知範囲を超えていませんか？	● 10ページの「感知範囲について」を参照し、感知範囲内で使用してください。
	● 衣類を着込んでいたり、動きが小さいなど人感センサーが感知しない状況ではありませんか？	● 10ページの「次のようなときは人感センサーが感知しないことがあります」を参照し、着込んでいる衣類を減らしたり、動きを大きくしてください。
人感センサーが誤作動する	● 風でゆれるものがある場所、直射日光があたる場所、エアコンの風があたる場所、ペットがいるなど人感センサーが誤作動する場所で使用していませんか？	● 10ページの「次のような場所は人感センサーが誤作動することがあります」を参照し、風でゆれるもの、直射日光、エアコンの風、ペットが感知範囲内に入らないよう本体の向きをかえたり、設置場所をかえてください。

故障かな？と思ったら

症状	原因	処置 または お知らせ
電源ボタンを押しても電源OFFにならない	●ヒーターの冷却中ではありませんか？	●運転中に電源ボタンを押すと運転停止（電源OFF）する前に、ヒーターの冷却を約30秒間おこないます。冷却中は送風運転をおこないます。ヒーターの冷却が終わると電源がOFFになります。
運転が停止する	●他の暖房器具を近くで使用していたり、吸気フィルターが目詰まりしていたり、吸気口や吹出口がふさがれていたり、周囲が囲まれた場所で使用するなどして、温度過昇防止装置が働いていませんか？	●11ページの「温度過昇防止装置について」を参照し、電源プラグを抜き本体を十分冷ましてから、温度過少防止装置が働かないか点検し、吸気フィルターをお手入れしたり、吸気口や吹出口をふさいでいるものを取り除くなどの処置をして運転を再開します。

点検のお願い

安全に長く愛用していただくために
日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
 - 電源コードや電源プラグに深い傷や被覆破れがある。
 - 電源プラグが変形している。
 - 電源コードを動かすと電源が入ったり、入らなかつたりする。
 - 異常な音がする。
 - こげ臭いなどの異臭がする。
 - 製品に触れるとピリピリと電気を感じる。
 - その他の破損・故障・異常がある。
- 電源プラグやコンセントに、ほこりやごみが付着している。

★異常があれば

使用中止 !!

故障や事故防止のため電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検・修理を依頼してください。

ほこりやごみを取り除いてください。

アフターサービスについて

- この製品は保証書がついています。お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入を受けてください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年です。保証期間中の修理は、お買い上げの販売店に依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書を参照してください。
- 保証期間経過後の修理（有料）については、お買い上げの販売店に依頼してください。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- サービスパーツについて 吸気フィルターなどのサービスパーツについては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

■ 使いかたやお手入れなどのお問い合わせは下記へ

本製品についての取り扱いや、お手入れ方法のお問い合わせ、転居されたり贈答品などで販売店に修理の依頼ができない場合は、右記へお問い合わせください。

「山善 家電お客様サービス係」

0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からは利用できません。
受付時間：10：00～17：00（土・日・祝日を除く）

FAXまたはEメールでのお問い合わせも受け付けています。その際は商品名・品番・お問い合わせ内容・お名前・電話番号を記入のうえ、お問い合わせください。

FAXでのお問い合わせは 0120-680-287

Eメールでのお問い合わせは info_m@yamazen.co.jp

個人情報の取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社はお客様の個人情報やお問い合わせ内容を、お問い合わせへの対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせのときは、保証書に記載の商品名・品番をお知らせください。

S-200731

本製品についての取り扱いや、お手入れ方法のお問い合わせ、転居されたり贈答品などで販売店に修理の依頼ができない場合は、右記へお問い合わせください。

「山善 家電お客様サービス係」

ナビダイヤル  **0570-077-078**

※PHS、IP電話など一部の電話からは利用できません。
受付時間：10：00～17：00（土・日・祝日を除く）

FAXまたはEメールでのお問い合わせも受け付けています。
その際は商品名・品番・お問い合わせ内容・お名前・電話番号を記入のうえ、お問い合わせください。

• FAXでの  お問い合わせは **0120-680-287**

• Eメールでの お問い合わせは **info_m@yamazen.co.jp**

株式会社 **山善** 家庭機器事業部

〒550-8660 大阪市西区立売堀3丁目2番5号